

平成 28 年度 大阪市ワーク・ライフ・バランス推進月間(仮称)の取組について (案)

■趣 旨

- ・女性が様々な分野においてその能力を最大限に発揮し活躍するためには、長時間労働等の働き方の見直しや、男性の家事・育児・介護・地域活動等への参画の推進など、男女がともに仕事と生活を両立できる男女共同参画社会の実現が重要である。
- ・ワーク・ライフ・バランスを推進するためには、行政機関、経済団体、企業、地域団体、市民が、それぞれの立場で取組を進めることが必要である。
- ・さらに、このたび 8 月の 1 か月間を、大阪市及び大阪女性きらめき応援会議構成団体が中心となってワーク・ライフ・バランス推進のための取組を集中的に行う月間として設定し、連携・協働して普及・啓発に取り組むことにより、大阪全体でワーク・ライフ・バランスを推進する機運を高める。

■実施体制

主催：大阪市

共催：一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会、大阪労働局、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、大阪市女性起業家情報交流会、公益財団法人 21 世紀職業財団関西事務所、公立大学法人大阪市立大学、大阪市地域女性団体協議会、大阪市 P T A 協議会、特定非営利活動法人大阪 N P O センター

■時 期

平成 28 年 8 月の 1 か月間

■取組内容

1. 大阪女性きらめき応援会議の構成団体による取組例

次の①から⑤の取組例を参考として、各団体においてそれぞれが取り組むことを提案し実施する。実施にあたり大阪市内で作成予定のワーク・ライフ・バランス推進月間のロゴマークやキャッチコピーを使用するとともに、大阪市内に取組内容を報告する。

- ① 各団体等職員のワーク・ライフ・バランスを推進する取組（定時退社・ノー残業ウィーク等の設定等）
- ② 各団体の会員（企業）対象にワーク・ライフ・バランスの意義や重要性について啓発する取組
- ③ 市民等を対象としてワーク・ライフ・バランスの意義や重要性を啓発する取組

組（セミナー、講座、チラシの配布等）

- ④ 定時退社した市民が参加できるイベント等の開催
- ⑤ 各団体の情報発信ツール（HP、メルマガ等）を活用して「ワーク・ライフ・バランス推進月間」について発信
- ⑥ その他

2. 大阪市の取組（検討中含む）

大阪女性きらめき応援会議構成団体等による取組を取りまとめて情報発信し、ワーク・ライフ・バランス推進について市民へ広くアピールする。

- ① ワーク・ライフ・バランス推進月間のキャンペーンを「見える化」して機運を盛り上げるため、ワーク・ライフ・バランス推進月間のロゴマークやキャッチコピーを作成し、大阪市、応援会議構成団体において活用する。
- ② ロゴマーク・キャッチコピーともに、ワーク・ライフ・バランス推進月間に協賛する団体や市民等に無料で提供し、キャンペーンに協力していただく。
- ③ 応援会議構成団体による取組について、大阪市女性活躍サイト等で情報発信を行う。
- ④ ワーク・ライフ・バランス推進月間中の大阪市の文化・スポーツのイベント等のチラシ等にロゴマーク・キャッチコピーを掲載しキャンペーンを盛り上げる。
イベント等の情報については、大阪市女性活躍サイトで発信する。
- ⑤ ロゴマーク・キャッチコピーを活用した啓発記事を大阪市発行の広報紙やHP等の各種広報ツールに掲載しキャンペーンを行う。
- ⑥ 大阪市女性活躍促進リーディングカンパニー認証企業、NPO、企業等にも、ワーク・ライフ・バランス推進月間への協賛を働きかける。